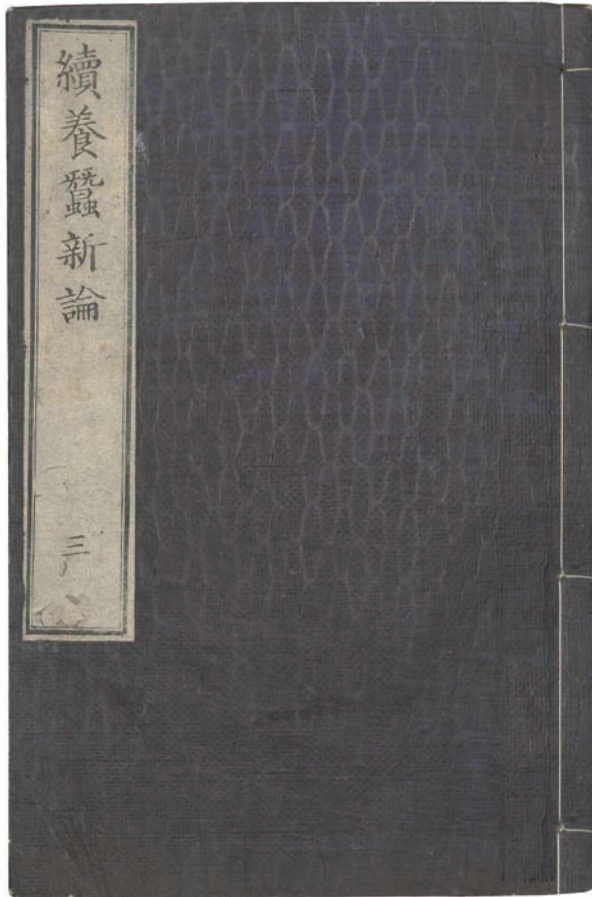


続養蚕新論 三

復刊版



群馬地域文化振興会

續養蠶新論卷之三

上毛 田島彌平 著

⑤ 繭巢ヲ精撰スルニ巧拙アル事

繭巢ヲ精撰スルニ巧拙アリテ如何ナル繭巢ノ能キ種類ニテモ、五六年間原繭巢ノ撰擧方ヲ歳々粗漏ニスレバ、必ず惡シキ繭巢トナリ、亦繭巢ノ惡シキモ五六年間精撰スレバ、好キ種類ニ變化スルモノナリ、繭巢ノ好シ惡シハ繭ノ大小ト絲叒ノ多寡トヲ以テ好惡ヲ分ツナリ、體貌宜シクトモ絲ノタチ惡シキ絲目ノ尠ナキハ繭巢惡

レキト云フモノナリ、假令體貌惡シ、ト雖モ絲ノタチ能ク絲目多ク操ル種類ハ繭巢ノ宜シキト云フモノナリ、養蠶ノ得失ハ啻絹糸ノ多寡ニ係スルナレバ種類ノ精粗ヲ鑒別スルヲ養蠶家ノ先務トスベキナリ、

横濱開港以來、絹糸蠶種共貿易盛ニ行ハレシヨリ貴賤ヲ論セズ養蠶ニ勉強スル者増益シ、就中蠶種製造ノミニ心ヲ奪ハレ養蠶ノ主任タル絹糸ノ多寡ヲ研究スルモノ稀ニシテ、蠶種ヲ製造スト雖モ精粗ヲ論セス、蛾ノ歩方ノミニ係レ繭

巢ノ好惡ニ關係スル者ナク、亦絲繭トテモ一升
ニテ幾粒絲幾匁ツ、採ルナドニ心ヲ用ユル者
ナシ物盛シナレバ衰フルノ理ニテ、實ニ歎ズベ
キ事ナラズヤ、

繭巢ノ換方ニ依リテ繭ノ大小ニ變化スルノ工
夫、絲ノタチ絲匁ノ多寡等ニ至ル迄、原繭ノ換擧
ニテ利害得失アレドモ、其事ヲ捨テ其利ヲ計ル
者ノミナリ、故ニ繭ノ換方絲目ノ多寡、并ニ養蠶
ノ強弱ニ及ボスノ説、且多年試験セシト各地養
蠶名家ノ説ヲ參考シテ經驗セシトヲ、左ニ録シ

テ養蠶有志ノ徒ニ示ス、

一繭巢ハ長ガ、ラズ、短カ、ラズ繭ノ小口ノ



如斯基丸ルキ中ノクビレルハ絲目少ナ

クシテ中等トス



如斯基短カキハ絲ノタ

チハ宜シクトモ絲目少ナシ、



如此ニシテ

少シクトガリタル形チノモノハ必ず絲目多シ、

世俗又昔シ、ドジヤウウチナドノ唱ヒアリテ絲ノ

タチ好ク絲目多クシテ好キ種類ノ形チナリ、

一繭ノ大サハ一升ニ二百粒入りヨリ、三百五六

十粒入迄ノ大小アレドモ、當今製糸トナシテ適

當ナルハ一升ニ三百粒以内、或ハ二百七八十粒
以上ナルヲ宜シトス、今流布スル處ノ青白ト唱
フル黃繭ノ種類ハ、大眠起肥大ニナリシ蠶一頭
ニテ八分ヨリ九分一匁迄平均、十頭ニテ八匁位
ヲ好シトス、繭大ナルハ虫大キク生質弱ナルモ
ノ多シ、虫小ナレバ生質強ナレドモ繭小ニシテ
絲少シ、

一繭ニ艶ツルハシキシボアリテ俗ニチ、ラト云フ
其チバラノアラキヲ撰メバ絲ノタチハ宜シケ
レドモ、絲目ヲ操ルト少ナキ種類一ナルナリ、チ